

目次

万寿東小学区の概要（学区航空写真）

挨拶	実行委員長	秋岡 裕
	小学校長	濱邊 真由美
祝辞	倉敷市長	伊東 香織
	倉敷市教育委員会教育長	井上 正義
	倉敷市議会議員	三村 英世
挨拶	PTA 会長	秋岡 義史

創立50周年記念式典

創立50周年記念航空写真（児童）

万寿東小のあゆみ

万寿東小歴代校長・PTA 会長

万寿東小の歴史と伝統

学校の現状

現在の学校行事・万寿東小の一年

万寿東小の教育

万寿東小の特色

PTA 活動 令和4年度教職員

創立50周年記念事業概要

ご支援いただいた皆様

賛助広告・寄付 あとがき

こんにちは。50周年マスコットキャラクター「けやっきー」です。

3月上旬に、創立50周年記念誌「ますひがし」を発行します。

ここでは、約40頁ある内容の中から、一部抜粋をして紹介させていただきます。

これからも万寿東小をよろしくお願ひします。



けやっきー

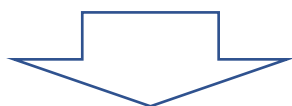
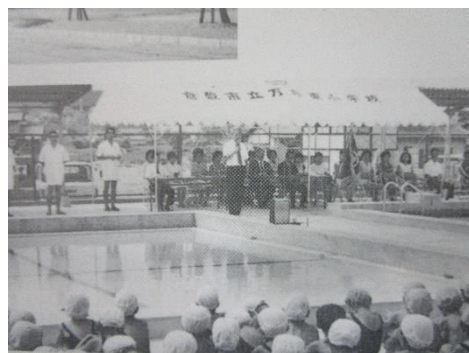


創立50周年記念式典（令和4年11月5日）



万寿東小のあゆみ

- 昭和48年 4月 1日 倉敷市立万寿東小学校創立
4月10日 開校式
10月15日 校舎第1期工事起工
10月30日 校章・校旗決定
12月11日 校地造成完了
- 昭和49年 3月16日 なかまの森植樹
3月24日 給食室完成
5月24日 新校舎竣工により移転
5月25日 万寿小とのお別れ式
6月 4日 新校舎にて開校式
8月17日 プール完成
- 昭和50年 3月 5日 体育館竣工
3月10日 体育館落成式、同記念発表会
- 昭和52年 9月22日 屋外便所、渡り廊下竣工
- 昭和54年 1月31日 学級増に伴う3教室増築竣工（校舎第3期工事）
2月 1日 新校舎落成記念式
- 昭和55年 3月13日 特別教室増築竣工（校舎第4期工事）
（保健・図書・教材・会議室・視聴覚、同準備室）
- 昭和57年10月31日 創立10周年記念式典
- 昭和58年 3月31日 普通教室増築竣工（校舎第5期工事）
- 昭和60年12月25日 焼きかま室新設
- 昭和62年 3月 3日 県特別活動研究発表会（ひなまつり公開）
- 昭和62年10月23日 特別教室増築竣工（校舎第6期工事）
（会議室・理科・音楽準備室・便所）
10月30日 文部省指定勤労生産学習研究発表会
- 昭和63年 3月25日 昭和62年度教育功労賞受賞（倉敷市教育委員会）
- 平成 元年11月 1日 勤労生産学習推進学校表彰（岡山県教育委員会）
- 平成 2年 8月31日 生活科砂場新設
10月 3日 南太平洋諸国本校視察来校
- 平成 4年 9月 7日 丸太のぼりとローラーすべり台新設
11月 8日 創立20周年記念式典
- 平成 8年 8月20日 エアコン設置（校長室・職員室・図書室）
- 平成 9年 8月31日 コンピュータ設置
- 平成10年 3月31日 下水道工事完成
11月27日 児童館屋上防水改修工事完成



万寿東小の歴史と伝統

開校

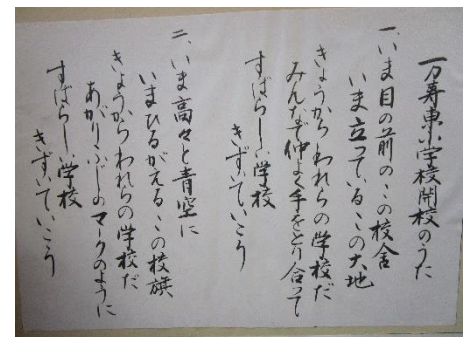
昭和48年4月1日 倉敷市立万寿東小学校開校



万寿東小の開校は、校札と127人の児童と10名の職員と田んぼのままの校地、そして、万寿小学校との同居から始まった。翌年の分離独立を夢見ながら、教職員やPTA、地域住民の方々が協力して万寿東小の基盤づくりが進められた。開校当初より、将来を見通した教育理念を掲げ、「未来を託すことのできる人間性豊かな児童の育成」を目指した教育が推進されてきた。

昭和49年5月25日 万寿小学校からの門出

万寿小でのお別れ式の声援に見送られ、新学区の多くの人々の期待と喜びと励ましの出迎えのもと、新校舎での歩みが始まった。「今日からここが自分たちの学校なんだ。素晴らしい伝統を築いていくのだ。児童も職員も保護者も、万寿東小の将来に大きな夢を抱きつつ、学校、地域ぐるみでの、まさに自分たちの手による毎日が学校づくりの連続であった。」(創立10周年記念誌より)



昭和49年6月4日 新校舎での開校式

6月らしい雨模様の中、新校舎の中庭をはさんだ3階の廊下での対面形式で開校式が行われ、同校児童、万寿東幼稚園児、保護者、市関係者ら約300人が出席しての式となった。「開校の歌」を全員で合唱し、新校舎の誕生を祝った。



校歌

昭和57年6月4日、開校記念日に、創立10周年の記念事業として作られた校歌が発表された。「考える子・働く子・助け合う子・元気な子」万寿東小が伝統的に目指している「自立に向け仲間とともに学び続ける子」の姿が歌詞に込められている。

万寿東小学校校歌	
飛高 晋 作詩 室山多香史 補作 河合 健 作曲	
一、福山遠く 雲白く みどりかがやく まなびやよ 光を浴びて 友情の 手と手つなごう 仲間たち ああ 万寿東小学校	二、尊い汗を 分かち合う 四季の花壇の 美しさ 大地に生きる よろこびを ともに歌おう 仲間たち ああ 万寿東小学校
三、けやきの風も さわやかに ならぶ笑顔よ はずむ声 希望の虹を 胸に抱き 明日を呼ぼうよ 仲間たち ああ 万寿東小学校	

万寿東小の教育理念「根をはる教育」

本校のシンボルである12本のケヤキの木は、初夏の光を受けて梢を天に伸ばして緑を濃くし、秋には色とりどりに紅葉し、葉を落とす冬も枝を



元気に広げ、春に芽吹く新芽をつける。この源は、地中にしっかりとあった根の強さにあることは言うまでもない。本校では、開校当初より、「根を養えば樹は自ら育つ」

(東井義雄先生)と言われるように、小学校教育では、子どもたち一人ひとりに、将来を生きるための根をはる営みが極めて重要であると考え、「根をはる教育」を教育理念としている。この理念は、本校「なかまの歌」の中でも、「根っこをはろう 根をはろう」と呼びかけられており、4000人以上が巣立っていった現在も脈々と受け継がれている。

万寿東小の教育

1 教育理念 「根をはる教育」

生涯に渡って豊かに学び続け、未来をたくましく生きるための基盤となる根をしっかりと張ることのできるよう、学習や生活の基礎基本を大切に、確かな生きる力(自立の根)を養う。

2 学校教育目標・目指す児童像

「心豊かにたくましく 未来を生きる児童の育成」

—自分から学び続ける子—

・考える子 ・働く子 ・助け合う子 ・元気な子

- (1) 考える子・・・教えて考えさせるを基本とし、自ら学び自ら考えて行動する子ども
- (2) 働く子・・・豊かな体験を通して、進んで働く子ども
- (3) 助け合う子ども・・・なかま班活動を充実させ、互いに認め合い助け合う子ども
- (4) 元気な子・・・健やかな体づくりの活動を通して、心身ともにたくましい子ども

3 目指す学校像

- ・児童一人一人が大切にされ、明るく楽しい学びに満ちた学校
- ・丁寧できめ細やかな連携により、保護者や地域から信頼される学校
- ・教職員にとって働きがいのある学校

4 教育指導の重点

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かでたくましい心身の育成
- (3) 「なかま・はたらく・あいさつ」の特色ある教育活動の推進(けやきプロジェクト)
 - ①縦割りなかま班活動・・・なかま班遊び なかま班清掃 万寿東小まつり
 - ②働く活動・・・勤労生産体験活動(地域の方とともに)
 - ③あいさつの推進・・・倉敷一番をめざした気持ちのよい挨拶

5 人権教育目標

人権尊重の精神を養い、人権問題への理解を深め、確かな人権意識と課題解決の実践力を育てる。

6 校内研究主題(令和4年度)

学び合う児童の育成

～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた算数科の授業を目指して～



万寿東小の特色

「根っこ・けやき・なかま・はたらく」

勤労生産体験活動（田んぼ・はたけ）

昭和48年4月23日、学習園として耕地を起こし、同6月18日、全校児童144名で田植えを行った。開校当初より、豊かな心を育てるには、豊かな環境の中で豊かな経験を積むことが大切であるとの教育方針のもと、勤労生産体験活動を通して、「自然を愛し、勤労の尊さや喜びを体得する姿」を目指している。長年に渡り、恵まれた環境と地域の農業協力者の方々の協力のもと、教科指導とも関連させて米作りや野菜作りなどの生産体験活動に取り組んでいる。当初は、全校での米作りであったが、年月とともに実施方法が変わり、現在（令和4年度）は、5年生が米作りと伝統のかかし作りを行い、他学年はいもや玉ねぎ、大根などの野菜作りを行っている。学校の中心部、一番日当たりのよい、毎日子どもたちが行き来する場所に畑がある学校はあまり見かけないのではないかと。子どもたちは、慣れない作業に苦労しつつも世話を続け、作物の成長を日々目にしながら収穫を楽しみにしている。自分たちで育てた野菜などを手に満足そうな笑顔を見せる子ども達。「はたけ」は、本校の子どもたちの日常の一部となっている。働くことで、学ぶことに限りはなく、まさしく本校の伝統的な子どもの姿が、この活動を通して育っている。



創立50周年記念事業概要

- 50周年を全校で祝うために、「本校スローガン」と「オリジナルマスコットキャラクター」を児童から募集し、横断幕に印刷して校舎南北に設置
- 子ども達が規則正しく学校生活を送れるよう、校舎壁面に時計を設置
- 子ども達が安全に楽しく過ごせるよう、なかまの森の改修工事を実施
- 子ども達の働く活動がより充実するよう、学校の畑の排水路を整備し、井戸を新設
- 本校のシンボルであるけやき通りのケヤキ2本を記念植樹として植替
- 学校行事に活用するため、テント2張、パイプ椅子300脚、校名入りスリッパ等寄贈
- 子ども達の記憶と記録に残るよう、全校で航空記念写真を撮影
- 記念品として、航空記念写真を印刷したクリアファイル並びに記念写真額の寄贈
- 記念講演として、倉敷市自然史博物館 学芸員 奥島雄一先生（元本校PTA）をお迎えして「子ども理科教室」を開催
- 記念音楽鑑賞会として、音楽家 妹尾美穂さん（本校卒業生）他3名の演奏家の方々をお迎えして、記念コンサートを開催
- 学校の伝統を長く伝承するため、玄関に掲示の「校歌」と「なかまの歌」の額装
- 創立50周年を祝し、令和4年11月5日土曜日、創立50周年記念式典を挙げる
- 創立50周年を祝し、記念誌を発行



読んでいただいてありがとうございます。これからも、万寿東小学校をよろしくお願いいたします。



けやっきー